

報道関係者各位

2019年11月14日

株式会社アマナ

食の専門メディア『料理通信』主催 SDGs カンファレンス  
「食×SDGs」 Conference -Beyond Sustainability- #1」 詳細のご案内

～私たちの日々の暮らしの中での行動のひとつ一つに、未来を変える力がある～

さまざまなビジュアルコミュニケーション事業を展開するアマナグループで、食にまつわるメディア事業を軸に、コンテンツ制作や商品開発、その他イベントの企画運営などを手掛ける株式会社料理通信社（本社：東京都品川区、代表取締役：坂西 理絵）。作り手（生産者）、使い手（料理人）、食べ手（生活者）を取り結ぶ活動を通して、「『食』こそが自分と地球の自然環境を結び付け、様々な問題とのつながりを示唆するのに有効である」との信念のもと、「食×SDGs」をテーマに、初のカンファレンス開催を宣言しておりましたが、この度、プログラムの詳細を下記にご案内します。

本カンファレンスでは、地球規模の社会課題に取り組むチャレンジやアイデアを共有しながら、持続可能な社会について考え、気づきを得ることを目指します。



▼開催概要

“食×SDGs” Conference -Beyond Sustainability- #1

<https://s.r-tsushin.com/2NbGfnL>

日時：2019年11月27日（水）11：00～19：00（予定）  
会場：BASE Q（千代田区有楽町1-1-2 東京ミッドタウン日比谷6F）

<https://www.baseq.jp/>

- 来場者 : 約 400 名  
参加費 : 1日参加券 5,000 円 (交流会参加券含む/税込)  
スペシャルランチボックス券 1,000 円 (税込)  
申込み : <https://thecuisinepress-sdgs-conference01.peatix.com/> (Peatix 経由)  
問合せ : SDGs カンファレンス事務局 (株式会社 料理通信社内)  
TEL/050-1746-1145、FAX/03-3740-1934  
E-Mail/ sdgs@r-tsushin.com  
主催 : 株式会社 料理通信社  
後援 : 辻調理師専門学校、服部学園、立命館大学食マネジメント学部

連動企画 : 雑誌『料理通信』2019年12月号(11/6売)「誰もがはじめられる SDGs 実践集」掲載中  
WEB『The Cuisine Press』同企画連動/カンファレンス事後レポート

#### ▼カンファレンスのポイント

- ✓ 食の専門メディアが初めて開催する SDGs カンファレンスです。  
より良き未来のために、食を通して社会の課題解決を探っていきます。
- ✓ 多様な視点から、食の未来を考えます。  
音楽プロデューサー小林武史氏や「アイダ」小林寛司シェフ、パタゴニア日本支社近藤勝宏氏、北里研究所病院 糖尿病センター長の山田悟先生などにご登壇いただき、業態を超えてトークを展開していきます。
- ✓ カンファレンスのテーマに沿った食事を味わいます。  
ご登壇いただく方々が生産に携わる食材を使った「OGINO organic Restaurant」のスペシャルランチボックスの他、カンファレンス後には、参加者、登壇者、ブース出展者の皆様と立食スタイルで楽しむカジュアルな交流会も実施。

#### ▼プログラム詳細 (予定)

11:00~11:10 主催者挨拶  
11:10~12:10 基調講演1 「食と農のつながり、これからの人と社会の豊かさ」

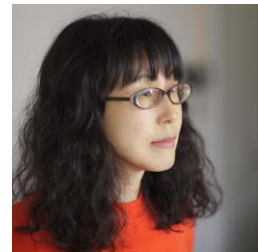


「kurkku」代表/音楽プロデューサー 小林武史 氏 × 「アイダ」小林寛司オーナーシェフ

12:20～13:00 料理通信社プレゼンテーション

ガストロノミーの再定義～より良い食べ方の探求～

『料理通信』編集主幹 君島佐和子



13:00～14:00 LUNCH BREAK ドリンクカウンターオープン (13:00～)

「OGINO organic Restaurant」荻野伸也シェフが、この日だけのスペシャルなランチボックスを作ります。13時以降はキッチンカウンターにてドリンクの販売も行うほか、ランチブレイク中はパタゴニア制作のドキュメンタリーフィルム「UNBROKEN GROUND」を上映。

14:00～15:00 基調講演 2 「食の流れを修復する ー自然との調和のなかでー」



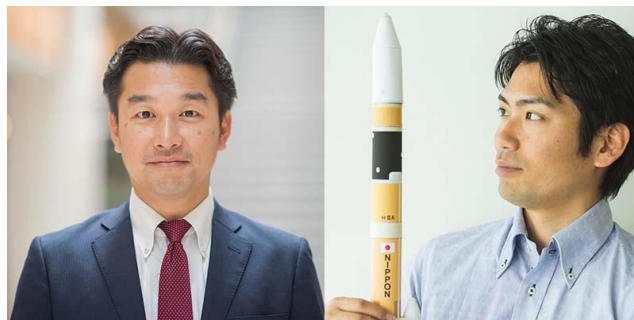
「パタゴニア日本支社」近藤勝宏 氏 × 「OGINO organic Restaurant」荻野伸也オーナーシェフ

15:20～16:10 特別講演 「ロカボが築く 健やかな未来」

北里研究所病院 糖尿病センター長 山田悟医師



16:30～17:20 トークセッション 「宇宙から、食と人と地球の未来を創る」



慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 神武直彦教授 ×  
国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 (JAXA) J-SPARC プロデューサー / Space Food X 副代表 菊池優太 氏

17:30～18:00 クロージングセッション

18:00～19:00 交流会

参加者、登壇者、出展者が、垣根を超えて有機的なつながりをもっていただける交流の場をご用意。日本各地の生産現場に出向き、つくり手と歩幅をあわせて土地土地の気候風土を料理やサービスに映し出すイタリア料理店「QUINDI」（東京・代々木上原）が KITCHEN を盛り上げます。

▼ミニブース出展（終日）

本カンファレンスに賛同し、ブースを出展して下さる企業・団体による SDGs 達成への貢献を目指す取り組み、サービスや製品を紹介。

【出展企業／団体（あいうえお順・敬称略）】

NTT ドコモ／カリフォルニアプルーン協会／サラヤ／SOCIAL INNOVATION JAPAN／竹本油脂／日本リコス  
(11/6 現在)

※タイムスケジュールが若干変更する可能性がございます。予めご了承ください。

## 料理通信

料理通信社は食の月刊誌『料理通信』の発行、WEB サイト「The Cuisine Press」の運営を通して国内外の様々な食情報を発信するメディアです。

～「ビジュアルコミュニケーションで世界を豊かにする。」アマナは今年、40 周年を迎えました～

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社アマナ | コーポレートコミュニケーション室（担当：堤／住永）

TEL : 03-3740-3500      MAIL : [pr@amana.jp](mailto:pr@amana.jp)

株式会社アマナ 会社概要

代 表 者 : 代表取締役社長 進藤 博信  
所 在 地 : 東京都品川区東品川 2-2-43  
設 立 : 1979 年 4 月  
資 本 金 : 10 億 9,714 万円  
証券コード : 東証マザーズ 2402  
a 売上高 : (連結) 222 億 90 百万円 ※2018 年度 12 月期実績  
従 業 員 数 : (連結) 1,022 名 ※2019 年 1 月 1 日現在  
事 業 内 容 : ビジュアルコミュニケーション事業  
U R L : <https://amana.jp/>

株式会社料理通信社 会社概要

代 表 者 : 代表取締役 坂西 理絵  
所 在 地 : 東京都品川区東品川 2-2-43  
設 立 : 2005 年 11 月  
資 本 金 : 9,500 万円  
事 業 内 容 : メディア事業 (雑誌の発行、<https://r-tsushin.com/>の運営)、その他付帯事業  
U R L : <https://amana.jp/company/groupcompanies/ryouri.html>